

(総合型選抜Ⅱ入試)

令和8年度入学試験問題

小論文

(医学部 保健学科 検査技術科学専攻)

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙1枚と下書き用紙1枚を別に配付してあるので確認すること。
4. 解答は、解答用紙に記入すること。解答用紙以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙の一つのます目に一文字ずつ入れること。
6. 字数は800字以内とする。
7. 解答用紙の指定された欄に、受験番号を記入すること。
8. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
9. 配付された問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。

(総合型選抜Ⅱ入試／医学部 保健学科 検査技術科学専攻)

問題

北東北三県（青森、秋田、岩手）は、日本国内で特に少子高齢化による人口減少率が高い県であることが知られている。この人口減少率の高さにより医療の現場でどのような問題が引き起こされる可能性があるかを挙げ、その解決策についてあなたの考えを述べなさい。

注釈：人口減少率（基準となる人口から、人口が減少した割合を示すもの）

(制限字数：800字)